

伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンターニュース 2013年6月号 Vol. 36



(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217
ホームページ: <http://izunuma.org/>
E-mail : izunuma@circus.ocn.ne.jp

ニシキギ植栽

6月6日、玉沢小学校5・6年生と東北電力の皆さんが、センター周辺道路の植込みに、ニシキギの苗木60本を植栽しました。

植栽終了後には、バードウォッチングや魚の観察を楽しみました。



伊豆沼・内沼を楽しもう!

第1回 伊豆沼・内沼自然体験講座 「水生生物採集と観察」

対象:小学生以上
募集人数:30人

参加費(昼食代):大人 600円
小学生以上 500円

日時:平成25年6月22日(土) 10:00~13:00

集合場所:宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

申込み受け付中!



小学生の参加は保護者が必要です。親子でも参加お待ちしております!

マコモ *Zizania latifolia*



小学生によるマコモの植栽活動

伊豆沼・内沼や水田、水路に自生しているイネ科の水生植物。地元では、「ガズゴ」と呼ばれています。水田や水路では雑草として嫌われていますが、沼では水質浄化作用などの役割があり大事な生物の一つです。沼のマコモ群落は1980年の洪水により減少しました。私たちは、小中学生による植栽活動や県の「自然再生事業」などを通じ、マコモ群落の復元を目指しています。

マコモの役割



マコモ



1. 沼の水質浄化作用



2. 鳥や昆虫などをはじめとする動物の生息場所



3. 魚の産卵場



4. ハクチョウやヒシクイなどの餌



植栽中 (5/18撮影)



植栽後 (5/18撮影)



(5/28撮影)

伊豆沼西側の堤防沿いに、試験的に植栽しました。

植栽したマコモの苗には、さっそく魚の卵が産み付けられていました。魚はすぐに利用するようです。